

本クイックユーザーガイドは、IRIScan™ Anywhere 3スキャナをインストールしたり使い始める際のお手伝いをいたします。

このスキャナには、以下のソフトウェアが同梱されています。

- Readiris™ Pro 14 および Cardiris™ Pro 5 (Windows®用)

- Readiris™ Pro 14 および Cardiris™ Pro 4 (Mac® OS用)

Readiris™ と Cardiris™ の全機能に関する詳しい情報については、ソフトウェアに提供されているヘルプファイル、または、www.irislink.com/support/userguidesの最新ユーザーガイドをご覧ください。

本書は、Windows 7およびMac OS Lionの各オペレーティングシステムに基づいて説明されています。本書の情報は、予告なく変更される場合があります。

目次

1. IRIScan™ スキャナを使用
2. Windows PCのソフトウェア インストール
 - 2.1 Readiris™ を使用
 - 2.2 Cardiris™ を使用
3. Mac OS コンピュータのソフトウェア インストール
 - 3.1 Readiris™ を使用
 - 3.2 Cardiris™ を使用
4. IRIScan™ スキャナ参考情報
5. よくある質問と技術サポート

1. IRIScan™ スキャナを使用

操作を開始する前に: スキャナを4時間充電します。

1. コンピュータの電源を入れます。
2. USBケーブルでコンピュータにスキャナを接続します。
3. 充電中はオレンジ色のライトが点灯します。
4. 充電が終わるとオレンジ色のライトは消灯します。コンピュータからスキャナを外します。



仮の注記:

IRIScan™ スキャナは、コンピュータに接続せずに、単体で使用するよう設計されています。スキャンされた文書はスキャナの**内部メモリ** (またはオプションのSDカードやUSBフラッシュドライブ) に保存されます。そこから Readiris™ と Cardiris™ に読み込むことができます。


ここで断りしておきますが、IRIScan™ は、文書スキャン用アプリケーションから起動できるようなTwainベースのスキャナではありません。これは、単独でスキャンが可能なUSBストレージデバイスのようなものであると理解しておいてください。

文書のスキャン

ステップ 1: 電源ボタンを短時間押します。

- 緑のライトが数秒間点滅した後、点灯します。
- これでスキャナの準備が整いました。



 緑のライトが点滅している間は、文書のスキャンしないでください。

ステップ 2: 文書をスキャンします

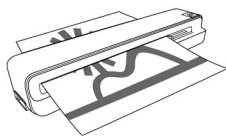
ヒント: 文書は、300 dpiの標準解像度、または、600 dpiの高解像度でスキャンできます。高解像度に切り替えるには、電源ボタンを1回押してください。すると、緑のライトがオレンジに変化します。

文書のスキャン方法:

- 表面を上に向けて文書を挿入します。
- 用紙ガイドを使って、文書を、スキャナの正しい位置に配置します。

スキャン中は緑のライトが点滅します。

ライトが点滅なくなったら、新しい文書を挿入してください。



これで、Readiris™ と Cardiris™ に文書を読み込む準備ができました。

2. Windows PCのソフトウェア インストール

- DVD-ROMドライブにIRIScan™ Anywhere 3 DVD-ROMを挿入します。
- メニュー画面が表示されたら [Readiris™ Pro 14] をクリックします。するとインストールウィザードが起動します。
- [次へ] をクリックし、画面上の指示に従います。
- インストールが終了したらメニュー画面に戻り、同じ手順を繰り返して Cardiris™ Pro 5 をインストールします。



[AutoRun] ウィンドウが表示されない場合:

- [コンピュータ] > [DVD ドライブ] をクリックします。
- DVDドライブをダブルクリックし、**setup.exe**をダブルクリックすると、インストールウィザードが起動します。

2.1 Windows PC で Readiris™ を使用

2.1.1 Readiris™ の起動

インストール中に、デスクトップに Readiris™ プログラムショートカットが作成されます。ショートカットをダブルクリックすると、Readiris™ が起動します。



2.1.2 アクティベーションと登録

アクティベーション

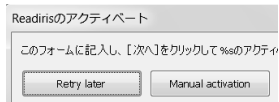
Readiris™ を起動する際に、それをアクティベートするよう求められます。

アクティベートされていないバージョンは、10日間しか使用できません。

- [はい] をクリックして Readiris™ をアクティベートします。
アクティベーションにはインターネットへの接続を必要とします。

- DVD ボックス内側のラベルに記載されたアクティベーションコードを入力し、[OK] をクリックします。

ヒント: アクティベーション プロセスでエラーが発生した場合、手動でアクティベーションすることもできます。



登録

アクティベーションが完了したら、Readiris™ を登録するよう求められます。技術サポートを受けるには登録が必要です。登録すると、製品アップデートや新製品割引などの特典も提供されます。

登録フォームを記入し、[今すぐ登録する] をクリックして送信してください。

登録にはインターネットへの接続を必要とします。



2.1.3 基本的な処理手順

このセクションでは、Readiris™の**基本的な処理手順**について説明します。IRIScan™ 画像を開いたり、画像を認識したり、画像を希望のアプリケーション (Microsoft® Word、Adobe® Readerなど) やクラウドに送信するには、この指示に従ってください。

出力フォーマットやアプリケーションの完全な説明については、ユーザーガイドをご覧ください。

ステップ1: 文書の言語を選択します。

[言語] グループで下向き矢印をクリックし、[メイン] リストを開き、文書の言語を選択します。



ステップ2: 必要に応じてページ設定オプションを調整します。

ページを回転する

[設定] グループで下向き矢印をクリックし、[回転] リストを開き、回転角度を選択するか、[自動] を選択します。



ページをまっすぐにする

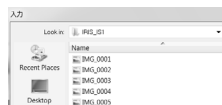
[設定] グループで [ページの傾き補正] オプションを選択します。

注意: 出荷時のオプション [ページ分析] を起動したままにしておいてください。このオプションを起動しておくと、文書は自動的に認識ゾーンに分割されます。Readiris™ は、ゾーンを使用して文書を認識します。

ステップ3: IRIScan™ 画像を開きます

1. コンピュータにIRIScan™ スキャナを接続し、スキャナの電源を入れます。
2. Readiris™ がスキャナのメモリフォルダを開きます。読み込みたい文書を選択し、[開く] をクリックします。

ヒント: 後で画像を読み込むには、メインツールバーの [ファイルの読み込み元] ボタンをクリックします。



ステップ4: 出力フォーマットと送信先を選択します。



[出力] グループでコーナーにある矢印をクリックし (上図を参照)、[出力] オプションにアクセスします。



- 上のリストから、希望の出力アプリケーションとフォーマットを選択します。例：Microsoft Word 2007/2010、Adobe PDF。

ヒント：Wordを選択した場合、**[原本を再現] > [フレームの代わりに段組を使用]**を選択すると、最良の結果を得ることができます。

ヒント：PDFを選択した場合、**[Adobe Acrobat PDF 画像-テキスト]**を選択すると、最良の結果を得ることができます。

- お使いのコンピュータに文書を保存するには下のリストで**[ファイルとして保存]**を選択します。クラウド (Evernote®, Google Docs®, Dropbox®, Box®) に送信するにはコネクタを選択します。

ヒント：文書は、Outlook®, Outlook Express®, Windows Live Mailの電子メール添付ファイルとして、直接送信することもできます。

クラウドコネクタを設定するには：

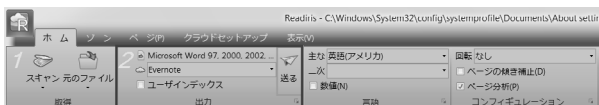


- リストからコネクタを選択し、**[設定]**をクリックします。
- 次に、**[ユーザー名]**と**[パスワード]**を入力し、**[OK]**をクリックします。

注意：有効なクラウド アカウントへのアクセスがなければ、コネクタは設定できません。

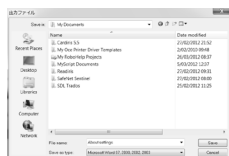
ステップ5：認識された画像を、選択された出力フォーマットとアプリケーションに送信します。

[出力] グループで
[送信] をクリックします。



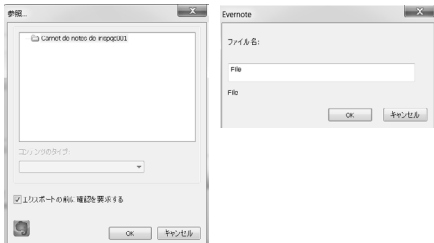
A：[ファイルとして保存] を選択した場合：

- **[出力ファイル]** ウィンドウが開きます。
- ファイルに名前を付け、保存先を選択します。



B：[クラウド コネクタ] を選択した場合：

- **[コネクタ]** ウィンドウが開きます。
- クラウド ロケーションを選択して**[OK]**をクリックします。
- ファイルに名前を付け、もう一度**[OK]**をクリックします。



2.2 Windows PCでCardiris™ を使用

2.2.1 Cardiris™ の起動

インストール中に、デスクトップに Cardiris™ プログラムショートカットが作成されます。

- ショートカットを右クリックし、[管理者として実行する] をクリックすると、初めて Cardiris™ が起動します。



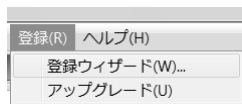
2.2.2 Cardiris™ を登録

お使いの Cardiris™ を登録するようお勧めします。技術サポートを受けるには登録が必要です。

登録すると、製品アップデートや新製品割引などの特典も提供されます。

- [登録] メニューで [登録ウィザード] をクリックします。
- 画面上の指示に従います。

登録にはインターネットへの接続を必要とします。



2.2.3 基本的な処理手順

このセクションでは、Cardiris™の基本的な処理手順について説明します。新規データベースを作成したり、文書を読み込んで認識したり、文書を希望のアプリケーション (Windows Contacts、Google Contacts™ など) にエクスポートするには、この指示に従ってください。

ステップ 1: 新規データベースを作成します

[ファイル] メニューで、[新規] をクリックすると、新たに空のデータベースが開きます。

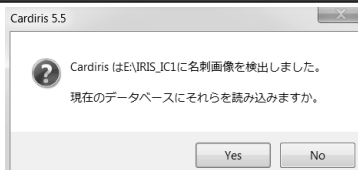
[ファイル] メニューで [名前をつけて保存] をクリックして、新規データベースを保存します。

データベースに対して実行された変更は、自動的に保存されます。



ステップ 2: IRIScan™ 画像を読み込みます

- コンピュータにIRIScan™ スキャナを接続し、スキャナの電源を入れます。
- Cardiris™ は、名刺の画像がスキャナのメモリにスキャンされたかどうかを検出します。[はい] をクリックして画像を選択します。するとCardiris™ は正しいフォルダを開きます。



ヒント: 後で画像を読み込むには、[スキャン] の横にある下向き矢印をクリックし、[読み込み] をクリックします。[読み込み] をクリックすると画像が読み込まれます。

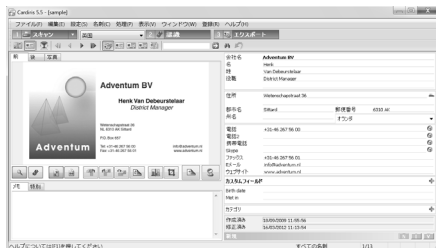


ステップ 3: 文書を読み込んで認識し、連絡先に変換します

- ドロップダウンリストから、文書の国を選択します。
- 認識したい名刺を選択します。
- 次に [認識] をクリックします。



4. 名刺内の情報は、それぞれ該当するデータフィールドに割り当てられます。名刺をダブルクリックすると結果を確認することができます。



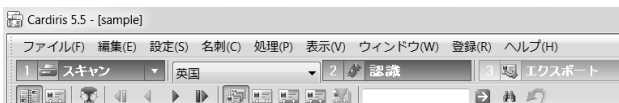
ヒント:

- ⇒ 結果は、タイプして、1つのフィールドから別のフィールドにカットアンドペーストしてドラッグアンドドロップすると編集できます。
- ⇒ 連絡先にカテゴリを割り当てたり、カスタムフィールドを作成することもできます。

ステップ 4: 連絡先をエクスポートします

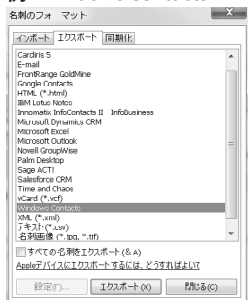
Cardiris™ の連絡先は、Microsoft Outlook、Windows Contacts、Microsoft Excelなどのアプリケーションにエクスポートすることができます。

1. エクスポートしたい名刺を選択します。

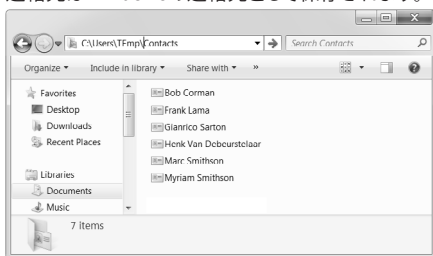


2. 次に [エクスポート] をクリックします。
3. 希望の [エクスポート] アプリケーションを選択し、[エクスポート] ボタンをクリックします。追加オプションについては、[設定] ボタンを使用してください。

例: Windows Contacts



連絡先はWindowsの連絡先として保存されます。



[エクスポート] オプションの詳細については、ソフトウェアに提供されているヘルプファイルをご覧ください。

3. Mac OS コンピュータのソフトウェア インストール

- コンピュータのDVD-ROM ドライブに**IRIScan™** DVD-ROM を挿入し、デスクトップのDVD-ROMアイコンをクリックします。
- **Readiris Pro 14** インストーラー パッケージを実行し、画面上の指示に従います。
- 次に**インストール**をクリックして、実際のインストールを開始します。

Readirisを実行する際に、管理者ユーザー名とパスワードを入力するよう求められることがあります。

- **シリアル番号**を入力するよう指示されます。
シリアル番号は製品の箱の中に同梱されており、15桁の数字が含まれています。
- インストールが終了したら **[閉じる]** をクリックします。
インストール プログラムにより、アプリケーション フォルダにReadirisフォルダが追加されます。
- 次に、DVD-ROMのコンテンツに戻り、同じ手順を繰り返して **Cardiris™ Pro 4** をインストールします。



3.1. Mac OS コンピュータで Readiris™ を使用

3.1.1 Readiris™ の起動

- Readiris™ を起動するには、**[ファインダ] > [アプリケーション] > [Readiris™ Pro 14]** をクリックします。
- 次に **[Readiris™]** アイコンをダブルクリックします。



3.1.2 アクティベーションと登録

アクティベーション(Readiris ESD バージョンと Readiris Corporate)

Readiris™を実行する際に、それをアクティベートするよう求められます。未起動バージョンは、30日間しか使用できません。

- **[キーを請求する]** をクリックしてソフトウェアキーをお受け取りください。アクティベーションWebページに進みます。
- 次に **[送信]** をクリックします。
24時間以内に、電子メールでソフトウェアキーが送られてきます。
- I.R.I.S. からソフトウェアキーが送られてきたら、該当フィールドにそれを入力して、**[OK]** をクリックします。

アクティベーションを完了するにはインターネットへの接続を必要とします。

登録

Readiris™ を登録するようお勧めします。技術サポートを受けるには登録が必要です。登録すると、製品アップデートや新製品割引などの特典も提供されます。

Readiris™ の登録の仕方：

- **[ヘルプ]** メニューで **[Readirisの登録]** をクリックすると、登録Webページに進みます。
- データを記入して **[送信]** をクリックします。

登録にはインターネットへの接続を必要とします。

3.1.3 基本的な処理手順

このセクションでは、Readiris™ の基本的な処理手順について説明します。

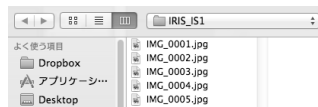
文書をスキャンするには、次の手順に従ってください。PDFファイルと画像ファイルを開き、それらを認識し、お好みのアプリケーション (Microsoft® Word、iWork® Pages、Adobe® Reader) またはオンラインのストレージシステム (Google Docs、Dropbox、Evernote) に送信します。

出力フォーマットやアプリケーションの完全な説明については、

www.irislink.com/support/userguidesのユーザーガイドをご覧ください。

ステップ1: IRIScan™ 画像を読み込みます

1. コンピュータにIRIScan™ スキャナを接続し、スキャナの電源を入れます。
2. Readiris™ がスキャナのメモリフォルダを開きます。
読み込みたい文書を選択し、[開く] をクリックします。



ステップ2: スキャンした画像や開いた画像とその認識済みゾーンを変更します。

Readiris™ で文書をスキャンしたり開く際には、[ページ] パネルにページのサムネイルが表示されます。

インターフェースの中央に、現在の画像とその認識ゾーンが表示されます。

これは簡単に変更できます。

- ページの順番を変更するには、[ページ] パネルでサムネイルを別の場所にページをドラッグします。
- ページを削除するには、そのページを選択して削除ボタンをクリックします。
- ゾーンを削除するには、それを選択して [バックスペース] ボタンを押します。

ページのサムネイル



現在の画像



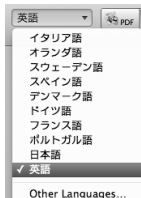
ステップ3: 文書の言語を選択します。

上のツールバーの言語リストをクリックし、文書の言語を選択します。

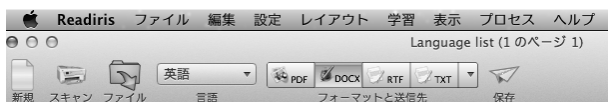
初めてReadirisを使用するときには、10個の言語が表示されます。これは、お使いのMac Operating Systemの希望言語リストに対応しています。

別の言語を選択するには:

- [別の言語] をクリックします。
- 言語リストからお好みの文書言語を選択します。



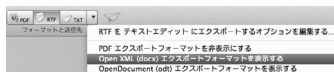
ステップ4: 出力フォーマットと送信先を選択します。



上のツールバーで作成したい出力フォーマットをクリックします。 例: テキスト編集を行うにはDOCXを、保存目的の場合はPDFを、それぞれ選択します。

ツールバーからフォーマットを追加または削除するには：

下向き矢印をクリックし、追加または削除したいフォーマットを選択します。



特定のフォーマットの出荷時の設定を変更するには：

- フォーマットボタンをダブルクリックします。
- 次に、お好みの **[送信先]** オプションを選択します。
 - お使いのコンピュータやポータブル ストレージ デバイスの中に文書を保存するには、**[ファイル]** を選択します。
 - そのアプリケーションの中の文書を開くには、**[アプリケーション] > [アプリケーションを選択する]** を選択します。
 - **[ストレージシステム]** を選択して、オンラインのストレージシステムに送信します。
オンラインのストレージシステムへの接続を正しく設定しないと、エクスポートできません。



- 必要な **[レイアウト]** オプションを選択します。

[レイアウト] オプションでは、元の文書のレイアウトがどの程度維持されるかが決定されます。

ヒント：フォーマットとしてDOCXを選択した場合、**[原本を再現] > [フレームの代わりに段組を使用]** を選択すると、最良の結果を得ることができます。

ヒント：PDFを選択した場合、**[画像-テキスト]** を選択すると、最良の結果を得ることができます。

オンラインのストレージシステムを設定するには：

- **[Readiris™]** メニューで **[基本設定]** をクリックします。
- 次に **[アカウント]** アイコンをクリックします。
- 希望の **[Evernote]** または **[ドロッポボックス]** アカウントを選択し、接続先の **[ノートブック]** または **[保存フォルダ]** を選択します。
- **[Google Docs]** アカウントを追加するには、+ 記号をクリックし、認証情報を入力します。



重要：Evernoteやドロッポボックスに文書を送信するには、お使いのMacにEvernoteまたはドロッポボックス アプリケーションをインストールして、Evernoteやドロッポボックスのアカウントに接続しなければなりません。

ステップ5：認識した文書を保存します。

[保存] をクリックすると、文書が保存されます。



3.2 Mac OSコンピュータで Cardiris™ を使用

3.2.1 Cardiris™ の起動

インストール中に、ドックに Cardiris™ プログラムショートカットが作成されます。 ショートカットをクリックすると、Cardiris™ が起動します。



3.2.2 Cardiris™ を登録

お使いの Cardiris™ を登録するようお勧めします。 技術サポートを受けるには登録が必要です。登録すると、製品アップデートや新製品割引などの特典も提供されます。

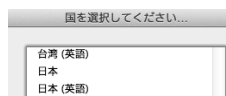
- [ヘルプ]メニューから[Cardiris™ を登録]をクリックします。すると登録Webページに進みます。
- 画面上の指示に従います。

3.2.3 Cardiris™ を使用

このセクションでは、Cardiris™ の基本的な処理手順について説明します。文書を読み込んで認識し、アドレスブックに保存したり、希望のアプリケーション (Mail, iWork®アプリケーションなど) にエクスポートするには、この指示に従ってください。

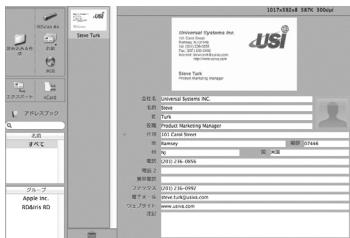
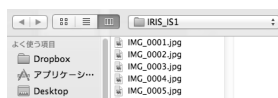
ステップ 1: 文書の国を選択します。

1. [地球] アイコンをクリックします。
2. リストから、希望の国を選択します。



ステップ 2: 文書を読み込んで認識し、連絡先に変換します

1. コンピュータに IRIScan™ スキャナを接続し、スキャナの電源を入れます。
2. Cardiris™ がスキャナのメモリフォルダを開きます。読み込みたい名刺を選択し、[開く] をクリックします。
3. 文書は自動的に認識されます。名刺内の情報は、それぞれ該当するデータフィールドに割り当てられます。結果を確認します。



ヒント: 結果は、タイプして、1つのフィールドから別のフィールドにカットアンドペーストしてドラッグアンドドロップすると編集できます。

ヒント: 後で画像を読み込むには、[読み込んで作成] をクリックして、開きたい画像を検索します。



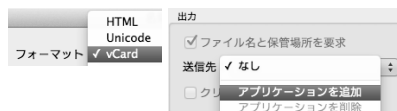
ステップ 3: 連絡先をアドレスブックに保存します

保存したい連絡先を選択し、[選択を保存] をクリックします。または、[すべて保存] をクリックすると、アドレスブックに全部の名刺が保存されます。



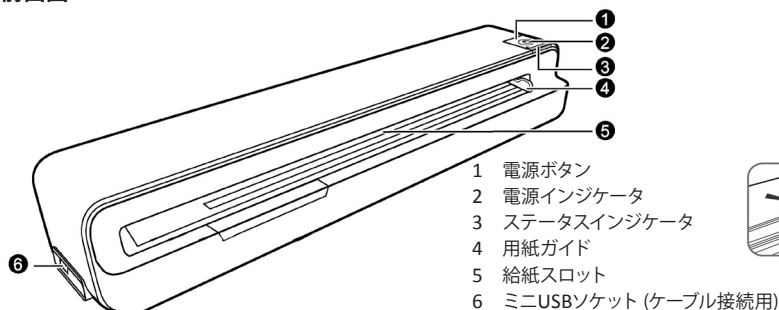
ステップ4: 連絡先をエクスポートします

- フォーマットアイコンをクリックして、フォーマットと出力アプリケーション (オプション) を選択します。
- [フォーマット] リストから、希望のフォーマットを選択します。
- アプリケーションに連絡先を直接エクスポートしたい場合には、[送信先] リストで[アプリケーションを追加] をクリックします。希望のアプリケーションを検索します。
- [OK] をクリックして、設定を保存します。
- [エクスポート] をクリックして連絡先をエクスポートします。

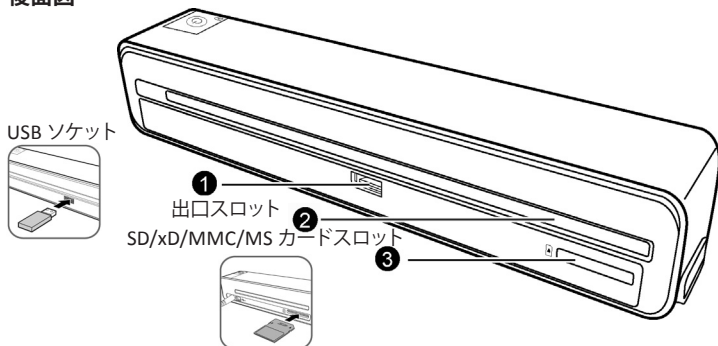


4. IRIScan™ スキャナ参考情報

前面図



後面図



スキャナメモリ

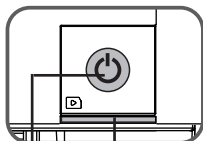
スキャナには512MBのメモリが内蔵されています。スキャナには、追加メモリとして1GB SDメモリカードが付属しています。さらに、標準USBフラッシュドライブも使用できます。

スキャナでは、画像を保存する際に、優先度の順に次の3種類のメモリが使用されます。

USBフラッシュドライブ > メモリカード > 内蔵メモリ

ライトインジケータ

電源インジケータとステータスインジケータの点灯パターンについては、下の表をご覧ください。



- ⦿: ゆっくり点滅する
- ⚡: 速く点滅する
- : 常時点灯
- : 消灯

電源 ステータス

電源	ステータス	説明
●	○色(*)	<ul style="list-style-type: none"> コンピュータにスキャナが接続されている場合: バッテリーが完全に充電されており、スキャナがすぐ使用できる状態になっています。 または、 コンピュータにスキャナが接続されていない場合: スキャナの電源が入っており、スキャナがすぐ使用できる状態になっています。
⦿ 緑	○色(*)	現在のオリジナル文書をスキャン中
○ オレンジ	○色	スキャナの電源が入っているときには、バッテリーは現在充電中です。
○ オレンジ	⦿色(*)	スキャナ内蔵メモリまたはストレージデバイスからデータを読み出し中、もしくは、スキャナ内蔵メモリまたはストレージデバイスにデータを書き込み中。
○ オレンジ	●	スキャナの電源が入っていないときには、バッテリーは現在充電中です。
⦿ オレンジ	○色(*)	バッテリーの電圧が低い。
●	●	<ul style="list-style-type: none"> スキャナの電源が切れています。 バッテリーは完全に充電されています (スキャナの電源が切れていて、コンピュータに接続されているとき)。
⦿ 緑	⦿色(*)	<ul style="list-style-type: none"> システムとメモリデバイスの初期化中。 現在スキャン中で画像ファイルを保存中。
⚡ 緑	⚡色(*)	<ul style="list-style-type: none"> 用紙が詰まっています。 電源ボタンを押してください。 初期化エラーです。 完全版ユーザガイドを参照してください。
●	⚡色(*)	メモリカードが入っていない、カードの容量が一杯 (残り容量が10MB未満)、カードエラー、カードがロックされている、またはファイルシステムがサポートされていません。カードからファイルを削除して空きスペースを作ってください。カードがロックされている場合にはロックを解除してください。または、別のカードを試してください。
⚡ オレンジ	○色(*)	バッテリーの電圧が非常に低くなっているので、5秒後に自動的にスキャナの電源が切れます。直ちにバッテリーを充電してください。

(*) 現在の解像度は、次の色で示されます。

緑 = 300 dpi (デフォルト設定)

オレンジ = 600 dpi

5. よくある質問と技術サポート

Readiris™、Cardiris™ または IRIScan™ スキャナの使用中に問題を経験した場合、当社Webサイト www.irislink.com/support/faq で、よく尋ねられる質問をご覧になるか、技術サポート www.irislink.com/support までお問合せください。